

【NEWS RELEASE】

2022年3月8日

各位

 株式会社三井住友フィナンシャルグループ
 株式会社三井住友銀行

ツルハグループアプリへのBank Payを中心としたキャッシュレス決済サービス導入について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループCEO：太田 純、以下、グループを総称して「SMBCグループ」）は、株式会社ツルハホールディングス（代表取締役社長：鶴羽 順、以下「ツルハホールディングス」）が提供しているツルハグループアプリに対し、2022年度冬をサービススタートの目標として、Bank Payを中心としたキャッシュレス決済サービスの導入をいたします。ツルハホールディングスでは、将来的な金融事業への進出も模索のうえ、キャッシュレス決済サービスの導入を皮切りとしたユーザー体験の更なる向上を目指しており、SMBCグループはその取組を支援してまいります。

ツルハグループでは、グループ各社のポイントカードのデジタル会員証を搭載した各社公式アプリを2019年11月にリリースしています。今回、SMBCグループは、全国のツルハグループ店舗において、各社のアプリの「会員証コード」を提示することで、簡単かつスピーディーにお支払いいただける決済サービスを目指して支援いたします。銀行口座との接続には、Bank Payを活用いたします。

Bank Payとは、日本全国の金融機関が加盟する日本電子決済推進機構が運営するスマホ決済サービスです。本件のように、Bank Payの仕組みを活用し、企業が提供するアプリ上で銀行口座を登録可能とすることで、様々な金融機関の口座から電子マネーにチャージすることができます。また、アプリ上のデジタル会員証機能とBank Payを連携させることで、簡単・スピーディーな支払が可能になる他、EC通販での支払手段としてもご利用いただくことが可能です。Bank Payに参加する金融機関は100を超え、今後も拡大が見込まれております。

SMBCグループでは、法人のお客さまのビジネスモデルがデジタルシフトするなど、変化を続ける「高度な経営課題」を解決し、お客さまと共に持続的な成長を目指す「真」のソリューションプロバイダーとなるべく、社会トレンドを先取りした新たなビジネス機会を共創してまいります。



※上図画面はツルハドラッグアプリの例

以上